



2019年1月29日

各 位

東京都中央区日本橋兜町1番10号
 平和不動産株式会社
 代表取締役社長 岩熊博之
 (コード番号 8803)東京・名古屋市場第一部・福岡・札幌
 問合せ先 取締役常務執行役員 岩崎範郎
 TEL 03-3666-0182

通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年4月26日に公表いたしました2019年3月期通期の連結業績予想、及び2019年3月期の1株当たり配当予想について下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期の連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,500	8,800	7,800	5,300	136.25
今回修正予想(B)	39,000	8,800	7,800	5,800	149.11
増減額(B-A)	△2,500	—	—	500	12.86
増減率(%)	△6.0	—	—	9.4	9.4
(ご参考)前期連結実績 (2018年3月期)	32,698	9,432	8,395	5,288	132.57

[修正の理由]

2019年3月期につきましては、不動産ソリューション事業においてたな卸資産の取得は順調に推移しているものの、一部たな卸資産の売却時期が来期以降になる見込みとなったことから、売上高は当初予想を下回る見通しとなりました。一方、当期第3四半期に賃貸事業において固定資産売却益を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を上回る見通しとなったことから、通期の連結業績予想を修正いたします。

2. 2019年3月期の配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		20	40
今回修正予想		25	45
当期実績	20		
前期実績(2018年3月期)	17	20	37

※前期につきましては、第2四半期末配当・期末配当にそれぞれ2円00銭ずつの記念配当(創立70周年記念配当)を含みます。

[修正の理由]

当社は、再開発事業やビル賃貸事業をはじめとする長期的な事業を安定的に展開し、企業価値を増大させるために必要となる内部留保の重要性を考慮しつつ、中長期的な連結配当性向の水準を 30%程度とすることを目標に利益配分を実施することを基本方針としております。

当該方針に基づき、2019年3月期の配当予想につきまして、1株当たりの期末配当は20円と予想しておりましたが、上記の連結業績の状況等を鑑みまして、1株当たり5円増配し25円とさせていただく予定です。なお、実施済みの第2四半期末配当20円を含めると、1株当たりの年間配当は45円となる予定です。

※本資料に記載されている予想数値等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、大きく異なる可能性があります。

以 上